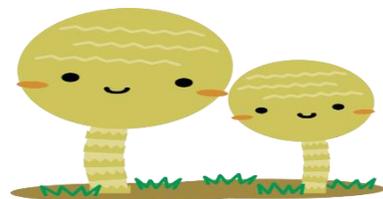


ICCR主催 CRDセミナー

統計学実践編Ⅲ第7回

疾患レジストリと

マスタープロトコル試験



日時：2019年3月5日 火曜日

17時30分～18時45分（75分）

場所：第1研究棟2階 大会議室

講師：東京大学大学院医学系研究科  
生物統計情報学講座

平川 晃弘 先生

対象：病院・研究所 全職員

【講師：平川晃弘先生からのメッセージ】

国内の医薬品開発の効率化を目指して、学会等が有する疾患レジストリ利活用が注目されています。

利活用においてはレジストリデータの信頼性担保の方法が課題でしたが、今般、AMED研究班が当該課題に関する提言をまとめました。

さらに、近年では、マスタープロトコル試験においても疾患レジストリの有効活用が期待されています。

本セミナーでは、疾患レジストリとそのデータの信頼性担保の考え方を概観し、国内マスタープロトコル試験における疾患レジストリの利活用について紹介します。



なお、ご出席いただいた方には**受講証明書**を発行いたします。

是非、ご参加賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

セミナー後、ご希望の方には**DVD**の貸出をいたします。